

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センターたより

特集

循環器内科による 心血管疾患 診療のご案内



当科では、24時間体制で虚血性心疾患や不整脈、弁膜症、心不全、肺高血圧症等の各分野の高度専門化を図り、患者さんに最適化した治療方法を選択・提供しております。各部門の専門医が責任をもって、相談・治療にあたります。軽症や重症にかかわらず、ご紹介ください。



緊急診療・緊急入院のご依頼は
TEL 06-6645-2573までご連絡ください。
循環器内科医が迅速に対応いたします。

本年度から、病診・病病連携の促進のための会“[Metro Heart Conference](https://omu-heart.jp/cooperation/to-clinic/)”を開催しています。ご参加いただけなかった先生方にも、内容をお伝えできるように、循環器内科ホームページ内の広報誌にて情報提供をしております。<https://omu-heart.jp/cooperation/to-clinic/>



循環器内科学 教授
福田 大受
Daiju Fukuda

平素より大変お世話になっております。
地域医療機関の先生方には、日頃より患者様をご紹介いただき、深く感謝申し上げます。
当科ではすべての循環器疾患に対して心臓血管外科、救命救急部との緊密な連携、協力体制によりCCU管理を含めて24時間対応できる体制を取っております。
今後も地域医療に貢献できるよう努力してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

■経皮的動脈弁置換術(TAVI)の治療について

Pick up!

TAVIは開胸手術リスクが高い患者さんを中心に適応とされてきましたが、近年では多くのエビデンスの集積により手術リスクが低い患者様も含めて幅広い患者さんに適用されるようになりました。また、劣化により機能不全に陥った外科生体弁やTAVI弁に対するTAVIも保険適応となっております。当院では2016年よりTAVIを開始しており、現在までに600例を超えるTAVI治療を経験させて頂きました。当院での周術期(30日以内)死亡率は2.1%と近年の報告と比較しても良好な成績となっており、安全に治療を行うことが出来ております。今後も患者さんごとに未来を見据えた適切な治療法を提供できるよう、当院ハートチームカンファレンスで協議して治療法を検討してまいります。大動脈弁狭窄症を有する患者様は広く当科にご紹介いただければ幸いです。

人工透析を受ける患者さんへのTAVIが可能となりました

この度、国内での臨床試験で安全性が確認され、当院においても透析を受けておられる患者様に対してTAVIが実施可能となりました。大動脈弁狭窄症と診断され治療を躊躇っておられる患者様は是非、当科へご相談頂ければ幸いです。

■外来・入院のご案内



外来担当表

循環器内科のスタッフは、総合内科専門医、循環器内科専門医、心血管インターベンション専門医、不整脈専門医、超音波専門医、心臓リハビリテーション認定医などが揃っており、各患者様に最適化した治療方法を選択・提供しております。
曜日により担当医の専門領域が異なりますので、表を参考に受診曜日の指定をいただきますと円滑にご案内できます。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
午前	石川 世良 初診 循環器全般	吉田 俊丈 循環器全般	谷畑 慧子 初診 循環器全般	小川 真奈 初診 循環器全般	林 央(第1・3・5週) 藤澤 直輝(第2・4週) 初診 循環器全般
	柴田 敦 心不全、心筋症 循環器全般	北田 諒子 心不全、心筋症	吉山 智貴 不整脈、推込み型除細動器 カテーテルアブレーション	福田 大受 狭心症、動脈硬化 循環器全般	加川 俊介 狭心症、カテーテル低侵襲治療 TAVI外来、弁膜症、先天性心疾患
	柳下 知哉 不整脈 カテーテルアブレーション	山口 智大 カテーテル低侵襲治療	島田 健吾 狭心症、動脈硬化	伊藤 朝広 弁膜症 カテーテル低侵襲治療	山崎 貴紀 狭心症、動脈硬化
午後	吉山 智貴 不整脈 カテーテルアブレーション	島田 健吾(第1.3.5週) 山崎 貴紀(第2.4週) 動脈硬化	担当医 ペースメーカー外来	柴田 敦 心不全、心筋症	伊藤 朝広 腫瘍循環器
	大塚 憲一郎 冠動脈疾患			担当医 不整脈	山口 智大 肺高血圧 カテーテル低侵襲治療

診察予約申し込みについては、**地域医療連携室** まで
TEL 06-6645-2877/FAX 06-6646-6215
平日9時00分～19時00分(休診日を除く)
初診受付時間：8時45分～10時30分



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



診察予約申込書

整形外科

(小児整形)

小児整形外科では、新生児から青年期にいたる小児の運動器に関する疾患の治療を行います。

小児整形外科の主な対象疾患

- ・ 発育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）
- ・ 先天性内反足、先天性垂直距骨、先天性下腿骨偽関節
- ・ 脚長不等、O脚・X脚、歩容異常
- ・ 筋性斜頸、環軸椎回旋位固定、側弯症
- ・ 手足の先天異常〔多合指(趾)症、裂手(足)症、橈側列形成不全 など〕
- ・ ペルテス病、大腿骨頭すべり症、足根骨癒合症
- ・ 外傷（骨折、靭帯・筋腱損傷 など）、外傷後変形治療
- ・ 炎症性疾患（単純性/化膿性股関節炎 など）
- ・ 骨系統疾患（骨形成不全症、軟骨無形成症 など）
- ・ 神経疾患（脳性麻痺、二分脊椎 など）

外来担当日

火、水、木曜日

- ・ 2024年度より予約診療枠を増やして対応いたします。
- ・ 緊急で治療が必要な症例に関しましては、上記以外の時間帯でも可能な限り対応させていただきますので、一度ご相談ください。

乳幼児健診や学校検診後など、小児整形外科の診療に際して、少しでもお困りのことがございましたら、一度お気軽にご相談ください。

乳児股関節エコー像



Rb装具治療

先天性内反足

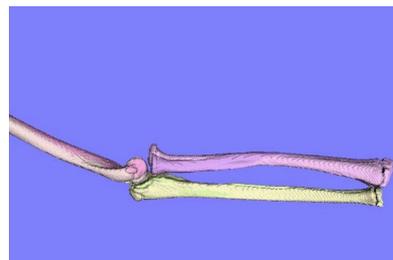


母指多指症

先天性膝関節脱臼



橈側列形成不全（創外固定器治療）コンピュータシミュレーション



生活習慣病・糖尿病 センター

生活習慣病・糖尿病センターは、日本糖尿病学会の認定教育施設として、各種の糖尿病（1型糖尿病、2型糖尿病、2次性糖尿病、妊娠糖尿病）、腎症、足潰瘍・足壊疽など合併症の進行例や高血糖緊急症など、幅広く専門診療にあたっています。また外科系など他診療科で入院される糖尿病患者さんが適切な治療を受けられるよう、当センターのDiabetes Control Team (DCT) がきめ細かな血糖管理を担当しております。

また日本肥満学会認定肥満症専門病院として、高度肥満症およびメタボリック症候群の専門診療を、日本動脈硬化学会専門医認定教育施設として、脂質異常症、家族性高コレステロール血症、動脈硬化症の専門診療を、また高尿酸血症、低血糖症に対する専門的診療も行っております。

＜主な診療の対象＞

- 血糖コントロール不良例の病態評価・治療検討
- 2型糖尿病の初回治療・教育指導
- 1型糖尿病，インスリンポンプ療法，CGM使用例
- 腎症などの血管合併症進行例 ● 糖尿病性足病変
- 高度肥満症，メタボリック症候群 ● 高血糖緊急症
- 妊娠糖尿病，糖尿病合併妊娠 ● 周術期の血糖管理
- 脂質異常症 ● 高尿酸血症 ● 低血糖症

**患者さんごとの病態や
ライフスタイルに
合わせた治療を提供し、
病診連携につなげます。**

* お急ぎの場合、紹介状持参の場合には、当日初診受付けも行っております。
(月～金 9:00～10:30)。



次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

耳鼻咽喉科 肝胆脾外科

Face to Faceの会のご案内

今回は **令和6年6月29日（土）** に開催します。

詳細については決まり次第、患者総合支援センターたよりにてご案内予定です。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

**URL： [https://www.hosp.omu.ac.jp/
health_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)**

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や
別添していただく診療情報提供書はできる限り
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。